

令和4年を振り返って

令和4年度特定のり養殖共済の11月末時点の契約実績は、休廃業や自然減などにより継続契約の確保が厳しい中、契約割合の引き上げや新規契約の獲得などに奔走しましたが、漁業共済は共済金額746億円（前年比97%、26億円減）、積立ぷらすは漁業者積立額24億円（前年比96%、1億円減）となり、前年度を下回る結果となりました。

また、今漁期も各地で初入札が行われていますが、千葉県では過去最高価格の1枚200円の値がついた高品質なのりが生産され、「品質は抜群によい」との評価があった一方、下位等級ののり価格は前年度を下回る結果となりました。

今漁期ののり漁場の海況は地域格差が激しく、順調な地域がある一方で、栄養塩不足や高水温の影響で赤ぐされ病により厳しいスタートとなった地域もあります。本格シーズンとなる秋芽、年明けからの冷凍網の出庫に向けて、少しでも栄養塩の回復とのり養殖が豊作となりますことを心よりお祈りいたします。

今年を振り返りますと、トンガ諸島噴火に伴う軽石被害、夏場の大型台風被害、黒潮大蛇行の継続、赤潮被害や異常な自然災害に加えて、コロナ禍継続による価格安、ウクライナ侵攻による燃油高騰等様々なことが水産業に大きな影響を及ぼした一年となりました。来年は明るいニュースで溢れる一年となることをご祈念いたします。

本年も関係者の皆様方にはご尽力を賜り深く感謝いたします。来年も引き続きよろしくお願いたします。

令和4年度の加入実績（11月末累計）

（単位：百万円）

区 分	共済金額			漁業者積立額		
	本年度	前年度	前年比	本年度	前年度	前年比
漁 獲 共 済	205,329	212,703	97%	15,867	15,230	104%
養 殖 共 済	199,875	219,827	91%	7,688	9,351	82%
特 定 養 殖 共 済	93,788	95,458	98%	3,326	3,377	98%
漁 業 施 設 共 済	17,530	17,519	100%			
地 域 共 済	9,741	10,440	93%			
合 計	526,264	555,947	95%	26,881	27,958	96%